

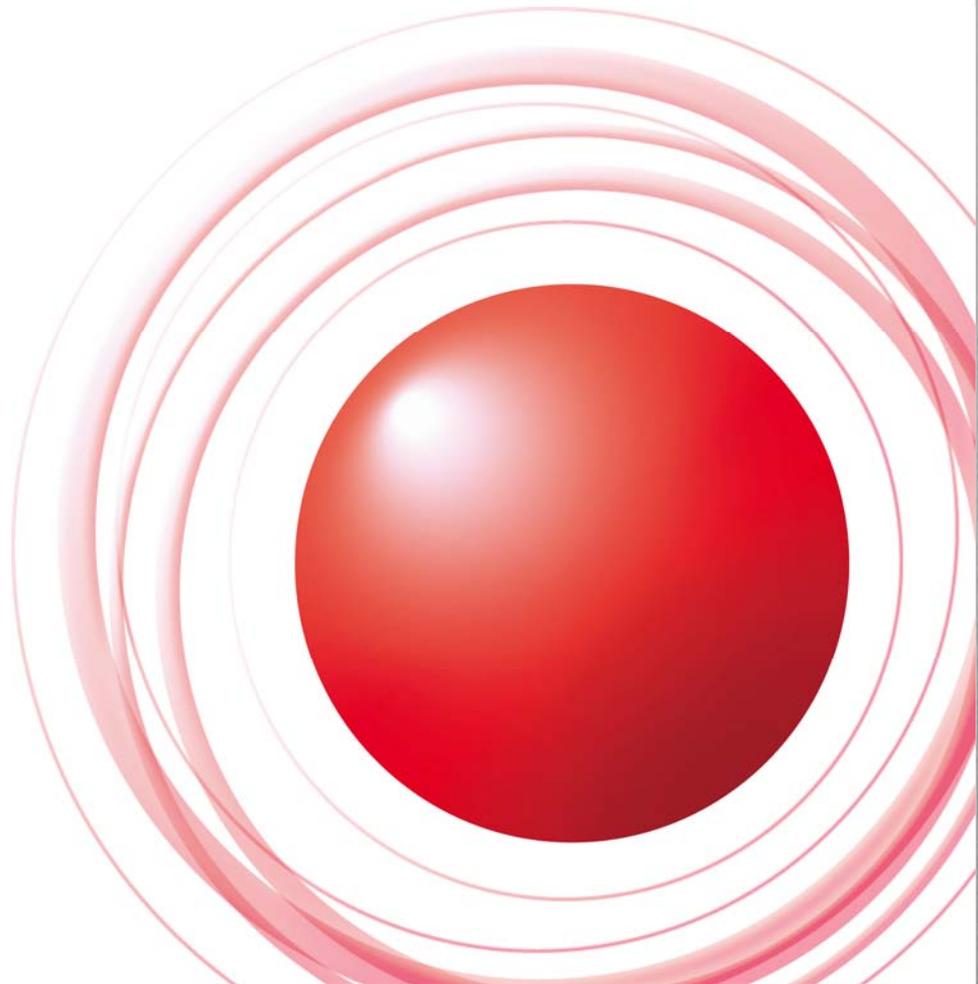
勉強会を開催して気づいた人材育成について



株式会社インターネットイニシアティブ

Ongoing Innovation

20th
Anniversary



上手な勉強会への誘導

社内勉強会ってやったほうがいいよね

社内勉強会ってやっています？

社内研修とか

自発的な勉強会とか

社外の勉強会とか

社内勉強会ってやったほうがいいよね

実際にやるとなると大
変だよ

社内勉強会ってやったほうがいいよね

そんな研修や勉強会
の参考にしてね

運営している勉強会

運営している勉強会

名称	主催	規模(人)	時間	主な参加者	開催頻度
JNSA西日本支部勉強会	JNSA 西日本支部	20-30	平日夕方 2時間	会員企業と 一部関連団体 会員	2-3ヶ月に 一度
関西情報セキュリティ団体 合同セミナー	CISSP JASA JNSA	50-60	平日午後 3-4時間	一般募集	3ヶ月に 一度

勉強会を始めるにあたり

とても重要なこと

自分のモチベーションを
上げる！

他の勉強会やセミナーへ
出来るだけ参加する！

工夫

講師を集める

新規参加者の取り込み

工夫

案内の出し方

開催時間

内容への工夫

実例

第1回 最近のウィルス事情について

第一回勉強会の案内をさせていただきます。

内容:「最近のウィルス事情について(仮)」
講師: シマンテック 嘉津さん

第2回 著作権講座

第二回勉強会ですが前回お知らせしたとおり、著作権講座を予定しております。

第二回勉強会内容

- 著作権講座 (ACCSへ講師を依頼)
- テキストについては自由購入
(購入については後日案内させていただきます)

実例

第3回 セキュアコーディング概論

- セキュアコーディング概論
講師: JPCERT/CC 久保様

今回のC/C++のセキュアコーディング“入門”に近くなるようにしております。対象者はISMS関連などマネジメント、セキュリティ or ネットワークエンジニアとしており C/C++ の専門知識は必要ありません。バッファオーバーフローのデモなどを交えて「セキュアコーディングとは何か」を主題に解説してもらう予定です。

話者の方は C/C++ に詳しい方ですので突っ込んだ質問をしていただいても問題ありません。

実例

第4回

内容: 大阪府警サイバー犯罪対策係より中小企業にからんだ具体的な犯罪事例などを解説いただき、後半はディスカッション形式で進めていく予定です。

実例

第5回 PCI DSS

講師: 京セラコミュニケーションシステム 桑原様

内容: PCI DSS

PCI DSS とは何か？を実際に導入経験のある桑原様より導入事例を交えながらお話いただきます。
カード業界の構造から実際の導入時のトラブル話まで、web を見ているだけでは入手できない生の情報をお話いただきます。

実例

第6回 IPv6 セキュリティ

来年度には IPv4 が枯渇されている中で、大手ポータルサイトも徐々に準備を整えているようです。

– IPv6の大規模トライアル、ドワンゴ、ミクシィ、ヤフーらが参加

http://internet.watch.impress.co.jp/docs/news/20100902_391168.html

この機会に IPv6 のセキュリティに必要なポイントを皆さんで共有できたらと思います。

講師は NFS2009「IPv6導入でセキュリティはどう変わるか」でパネラーとして出席された北口様です。

– IPv6 セキュリティ

講師: 金沢大学 北口様

実例

第7回 2010年のセキュリティインシデント

本年最初の勉強会の案内をさせていただきます。みなさま奮ってご参加ください。

講師: 株式会社ラック 川口 洋(かわぐち ひろし)
「川口洋のセキュリティ・プライベート・アイズ」

http://www.atmarkit.co.jp/fsecurity/index/index_kawaguchi.html

「川口洋のつぶやき」

<http://www.youtube.com/user/laccotv>

内容: 2010年のセキュリティインシデントを踏まえて、最新のトレンドやトピックを解説いただきます。

実例

第8回 アンチウィルスベンダー対談

勉強会を開催します。今回は Kaspersky さんと Symantec さんに最近のウィルス事情と Malware 解析についてお話いただく豪華2本立てです。

前半: ウィルスベンダーからみた最近のウィルス事情 昨今のウィルス事情を複数のウィルスベンダーの視点から語ってまいります。

講師

嘉津 義明 Symantec プリンシパルシステムエンジニア

前田 典彦 KASPERSKY チーフセキュリティエヴァンゲリスト

後半: 最新の難読化手法

最新の難読化手法について解説していただきます。

講師

石丸 傑 KASPERSKY マルウェアアナリスト

実例

第9回 「AppGoat」で学ぶ脆弱性の原理と対策方法

表記のとおり「AppGoat で学ぶ脆弱性の原理と対策方法」と題してIPA より講師をお呼びして勉強会を開催します。
今回は主に Web の脆弱性です。是非とも Web 管理者の方も一緒に受けていただければと思います。

内容: 「AppGoat」で学ぶ脆弱性の原理と対策方法
「AppGoat」を使いつつ、ウェブアプリケーションの脆弱性が作り込まれてしまう原因と対策について解説します。聴講者の方には、実際に「AppGoat」の演習問題を解いていただく予定です。

講師: IPA セキュリティセンター
情報セキュリティ技術ラボラトリー
谷口 隼祐

実例

NSF 2011 in Kansai

中小企業における情報セキュリティの現場にあったクラウド、スマートフォンの運用のポイントについて

今年に入ってクラウドやスマートフォンの企業への導入が本格化してきています。本セミナーでは中小企業へこれら最新トレンドを導入する際にどのように現状のセキュリティ対策へ組み込んでいけばよいかを探っていきます。まずはこれまでの中小企業セキュリティを振り返り現状を再認識し、クラウドとスマートフォンの先行導入事例や現状を把握、最後にどのようにアレンジして組み込んでいくべきかを議論します。

実例

第10回 企業におけるSNSの取り扱い

お待たせしました、12月7日の勉強会の案内です！

以前 JNSA 西日本支部でも活躍いただいていた、CTC 市川さんに企業での SNS の扱いについて講演いただきます。

今回はスペシャルゲストとして現役学生さんにも登壇いただき、どういった使い方をしているのか生の声を聞いてみたいと思います。

企業での SNS の扱いに困っている方や、スマートフォンを使いこなすお子さんをお持ちの方、必見です！

また今回は SNS の利用状況についてもお伺いしたいと思いますので、不参加のかたも自社での利用状況について回答いただけないでしょうか。

題名: 企業におけるSNSの取り扱い

内容: 企業でのSNSの脅威と実際の対策事例を交えてお話いただきます。また現在の学生さんがどのような使い方をしているかも、スペシャルゲストにお話いただき、後半はディスカッションで皆さんの意見を伺いたいと思います。

講師: 伊藤忠システムソリューションズ株式会社

2004年JNSA西日本 中小企業向け個人情報保護WGリーダー

市川 氏

実例

第11回 法律家のへりくつ

さて、今年最初の勉強会はずばり「法律家のへりくつ」エンジニアが法律と聞けば Winny 無罪判決やカレログのなどが思いつくと思いますが、Winny はなぜ無罪になったのか？カレログは何が法律に引っかかったのか正確にわかるエンジニアはどれくらい居るでしょうか？

ようやく法整備が整い始めた IT 業界ですが、まだまだエンジニアと法律家の間には隔たりがあります。今回はそこを埋めようと言う企画です。セキュリティにかかわる皆さんだけではなく、是非ともアプリエンジニアなども一緒に幅広い参加をお待ちしております。

法律家のへりくつ ～情報社会のスピードに法律家はついていけるのか？

日時: 2月3日(金) 17:00-19:00

内容: 情報社会の変化に、ある程度は法の解釈によって対応することが可能であるが、その変化のスピードが速すぎると、法の規制と現実の社会との間に溝ができる。その溝を解釈で無理やり補おうとすると、常識的な理解を超えた、おかしな法的結論(法律家のへりくつ?)になる可能性があるだけでなく、重要な法の基本原理にヒビが入るおそれがある。いくつかの実際の裁判例を紹介し、議論のための話題提供としたい。

講師: 園田寿(そのだ ひさし) 甲南大学法科大学院教授、弁護士

実例

面白そうな内容は
ありましたか？

実例

- 文面の工夫
 - 実際の業務に近いところまで落とすと効果がある
 - こんな事件があったけど、これって関係ない？
- 伝え方
 - 面白いと思ってもそれを伝える手段が限られる
 - メールでしか伝えられない
 - 直接、話しをする
 - 直接話をするとかかなり高い確率で参加してもらえる

実例

これって勉強会における
入口対策？

実例

出口対策は？

出口対策は？

- 「セキュリティレベルの向上」を目的にやっているから継続は重要
- 実践していること
 - 勉強会の最後に次回勉強会を告知
- 今後の課題
 - よさそうな手法は試してまた報告したい



ご清聴ありがとうございました

お問い合わせ先 IIJインフォメーションセンター
TEL: 03-5205-4466 (9:30~17:30 土/日/祝日除く)
info@ij.ad.jp
<http://www.ij.ad.jp/>

Ongoing Innovation

本書には、株式会社インターネットイニシアティブに権利の帰属する秘密情報が含まれています。本書の著作権は、当社に帰属し、日本の著作権法及び国際条約により保護されており、著作権者の事前の書面による許諾がなければ、複製・翻案・公衆送信等できません。IIJ、Internet Initiative Japanは、株式会社インターネットイニシアティブの商標または登録商標です。その他、本書に掲載されている商品名、会社名等は各会社の商号、商標または登録商標です。本文中では™、®マークは表示しておりません。©2012 Internet Initiative Japan Inc. All rights reserved. 本サービスの仕様、及び本書に記載されている事例は、将来予告なしに変更することがあります。